4名回収 / 4名配布 2019年度事業者向け放課後等デイサ ごス自己評価表 どちらとも チェック項目 改善目標・工夫している点など いえない 静的活動、動的活動で活動場所を区別しています。併設病院の体 瑨 2 境 ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか 1 育館等の活用、タイムアウトや多様な感覚刺激を用いることで、限 られた空間で利用者が安心して過ごせる工夫をしています。 体 送迎や利用者の不穏時など、一時的に対応者が不足する場合に 制 2 職員の配置数は適切であるか 0 2 2 は、併設病院と連携して対応しています 整 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされ 段差や傾斜はありますが、利用者の心身機能、動作能力に応じて 3 0 2 2 ているか 見守りをしています。 ミーティングに参加した職員全員が意見を出し、まとめたものを業 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り) **(4**) 4 0 0 広く職員が参画しているか 務改善に活かしています 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し 今年度が初めての自己評価実施であるため、今年度の改善案を 1 2 1 て、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか 来年度の活かしていきます。 務 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開し **6**) 0 1 3 併設病院のホームページで公開を予定しています。 改 ているか 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげてい 第三者による評価は受けていないため、今後の実施を検討してい 7 0 2 2 るか 市町村や各職能団体、併設病院内、事業所内で開催される研修に (8) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか 4 Λ U 参加しています。 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観 保護者や本人からの聞き取りを基にサービス計画を作成していま (9) 4 0 0 す。 的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか 保護者やかかりつけ医、相談支援事業所等から情報提供された心 子どもの適応行動の状況を図るために、 (10) 3 0 1 理検査結果の活用や必要に応じて感覚プロファイルを実施してい 標準化されたアセスメントツールを使用しているか ます 作業や活動種目に必要な備品などを、職員間の話し合いの上で常 (11) 活動プログラムの立案をチームで行っているか 3 1 時用意しています。 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか 2 利用者の希望に基いて、毎日のプログラムを決めています。 平日の様子を踏まえ、支援時間が長い長期休暇は静的活動、動 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支 (13) 1 2 1 接しているか 的活動を組み合わせてメリハリあるスケジュールにしています。 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて 個別支援計画に基づき、気分や体調に合わせて、活動種目や提 (14) 4 0 0 放課後等デイサ--ビス計画を作成しているか 供形態に変化をつけています。 個別支援計画、利用者の変化、職員のスケジュール等について情 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、 報共有しています。長期休暇等、全職員が揃うのが困難な期間 1 その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか は、必要な情報を文面で全員が把握できる工夫をしています。 切 具体的な支援場面を共有した口頭での意見交換、支援記録、情報 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援 0 2 (16) 2 共有ボードの活用等により、出来るだけその日のうちに振り返るよ の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか 支 うにしています。 援 職員間で支援時の様子を共有しながら記録している。また、定期的 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・ മ 17) 3 1 に記録内容を確認し、個別支援計画に沿った記録を徹底していま U 改善につなげているか 提 定期的にモニタリングを行い、 個別支援計画の有効期限に合わせた定期的なモニタリングを行っ (18) 4 0 0 放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか ています。 (ア)自立支援と日常生活の充実のための活動について 併設病院教育支援室と連携し、保護者の同意のもとで学校への訪 問、情報収集などで連携を図りながら進めています。 (イ)創作活動について 作業の工程分析に基づき、利用者の心身機能、動作能力に応じた 作業提供をしています。また、季節に応じた外遊び、行事に即した ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行って レクリエーションを実施しています。 4 0 いるか (ウ)地域の交流機会の提供 近隣の学童や児童センターで開催している行事への参加等、体 験・交流活動の機会を検討していきます。 (エ)会暇の提供について 個々の希望や必要性に応じて活動選定できるように、多彩な活動 プログラムが実施出来る備品を常時用意し、安心して過ごせる場 の提供になるように努めています。 個別支援計画を作成している児童発達支援管理責任者または学 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、 20 3 1 0 校との連絡調整をしている教育支援室と兼務の職員、必要に応じ その子どもの状況に精通した最もふさわしい物が参画しているか て利用者担当の児童指導員が参画出来る様に調整しています。 契約した利用者が在籍する学校に電話し、利用者の様子について 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校 時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 4 0 0 の情報収集、送迎時の留意事項の聞き取りをしています。また、定 絡)を適切に行っているか 期的に学校で配布するお便りの受け取りを行っています。 閗 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 未回答2 1 1 U 儑 (22) 現在は引き受けていません 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか 機 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達 2020年度新規利用者募集で、初めて未就学児と関りを持つこと 2 2 閗 n 支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか になります。今後、学校と同様に情報共有をしていきます。 ゃ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関 発達障がい者支援センターを訪問し、盛岡近郊の発達障がい児支 3 保 1 0 と連携し、助言や研修を受けているか 援に関する現状を共有しました 護 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動 近隣の学童や児童センターで開催している行事への参加等、体 者 25) 0 0 4 する機会があるか 験・交流活動の機会を検討していきます。 لح 今年度実績として、盛岡市自立支援協議会相談支援分科会に参 ഗ 加し、放課後等デイサービスの取り組みを報告しました。また、新 連 26 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか 2 2 0 たに設立された子ども発達支援分科会への出席を予定していま 撨 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 送迎時に行っています。必要に応じて、連絡ノートや電話での情報 27) 4 0 0 <u>子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか</u> 共有を行っています ペアレント・トレー -ニングをプログラムとしての実施はしていません。 保護者の対応力の向上を図る観点から、 子どもの対応や生活動作について、その都度資料や文献等を交え 0 1 3 保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか て助言をしています。

保護者への説明責任等	29	運営規定、支援の内容、利用者負担額等について丁寧な説明を行っているか	4	0	0	見学や契約時に、パンフレットや書類等視覚的な情報を用いながら 説明しています。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、 必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	子どもの対応や生活動作について、その都度資料や文献等を交え て助言をしています。
	31)	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、 保護者同士の連携を支援しているか	0	0	3	未回答1 今後、保護者懇談会や保護者向け研修会の企画等を通して、保護 者が集う場の提供を検討していきます。
	32	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとと もに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応しているか	4	0	0	契約時に苦情等の受付に関する説明を行っています。また、苦情があった場合は速やかに上司に相談し対応しています。
	33)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	0	0	4	今後、活動概要・行事予定・各種訓練報告・職員の研修受講の報告・研修開催やイベントの案内等を踏まえた定期的なお便りの発行を検討していきます。
	34)	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	法人内の個人情報の保護に関する規則を職員に周知しています。
	35)	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための 配慮をしているか	4	0	0	利用者のみならず、保護者にも伝わりやすい情報伝達手段を検討 し、情報共有をしています。
	36)	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営 を図っているか	0	0	4	行政や学校、医療・福祉等、事業所見学を積極的に受け入れています。また、利用希望者についても随時見学の受け入れをしています。
非常時等の対応	37)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル を策定し、職員や保護者に周知しているか	2	0	2	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル、 を策定し、定期的に職員間でマニュアルの読み合わせを行ってい ます。保護者には契約時に説明しています。
	38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練 を行っているか	4	0	0	定期的に訓練を実施しています。今後、お便り等を通して実施状況 の周知を検討していいきます。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応 をしているか	4	0	0	虐待防止マニュアルを策定し、職員に周知しています。また、児童 発達管理責任者のみならず、児童指導員も虐待防止に関する研 修に参加しています。
	40	どのような場合にやむを得ず身体的拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	0	2	併設病院で開催するCVPPP(包括的暴力防止プログラム)研修内容を職員に周知しています。また、在籍するCVPPPトレーナーを中心に、ミーティングの時間を利用して身体的拘束に至らないための方法の検討をしています。
	41)	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対 応がされているか	1	1	2	契約時に保護者から記載していただくアセスメント表への申告で対応しています。
	42	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	1	法人内医療安全委員会の様式に従い、インシデント/アクシデント 報告書を作成し、法人内で共有しています。